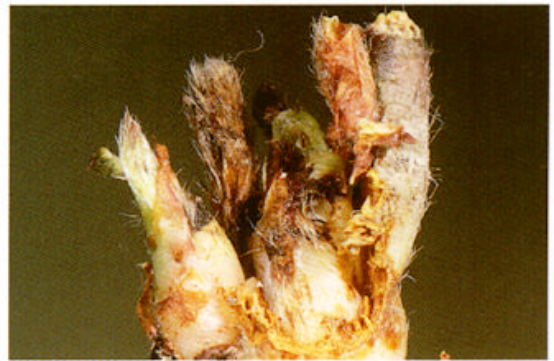


〈イチゴのワタアブラムシ〉



ワタアブラによる芽の枯死



生長点の枯死が始まる



生長点で吸汁加害



花芽の枯死

〈イチゴのワタアブラムシ〉

学名：Aphis gossypii GLOVER

1. 被 害

5月中旬に各地の株売りイチゴで多発を見た。発育生長点の部分を吸汁加害するため、部分的に枯死を生じ、新芽や花芽の発芽数が激減する。

2. 生 態

わが国のワタアブラムシには寄主を異にする少なくとも4つのバイオタイプがあり、イチゴには様々なバイオタイプが寄生している可能性があるとされる。

3. 防 除

上記のような生態のため、イチゴでは多様な抵抗性遺伝子の温床になっていると考えられる。このため異なる系統に新規化合物を加えたローテーション散布を行う。